

いよいよこの日を迎えました。私たち教職員にとっては、今日のこの日が、中学校3年間のキャリア教育、そして考えてきた進路選択の「最終局面」のスタートとなる大切な日と捉えていますので、スタッフ一同、身の引き締まる思いでこの場に立っています。

さて、これからスタートする中学生での「最終局面」を迎える生徒のみなさんに大切なことを3つお話しておきます。（パワポイント使用）

1つ目は、「自分で決める！」ということの大切さです。

人生は、「選択の連続」です。高校入試をスタートに、今後、専門学校や大学入試、就職活動はもちろん、仕事に就いてからも、その仕事の重要局面での選択、現在の家族や、自分の家庭に関する選択等・・・それぞれのライフステージで、何度も選択する場面がやってきます。その時、その時、必ず自分の意志で決めることが大切です。今回は「自分の生き方」について、自分で決める最初の場面です。他人のせいにすることなく、自分の言動に責任を持つことが大切です。

2つ目は、「情報を集める！」ことです。

さて、「自分で決める！」と言いましたが、中学3年生は、大人から見れば、まだ、「考えが浅い！」・・・と思う人も何人もいるのではないのでしょうか？「自分で決める」までは、決めるための材料、「情報をたくさん集める。」ことを重要視してください。多くの人を頼りにしてください。生徒の皆さんは、「聴く耳」を持ってください。特に、保護者のみなさまは、これまで数々の選択を乗り越え、良いことも悪いことも経験してきた先輩です。その大事な経験を持った身近な人生の先輩の話をしっかり聴いてください。また、保護者のみなさんも遠慮せず、お子さんにアドバイスしてください。

3つ目は、「考え続ける！」ことです。

いろいろな場面で、「考えるな！感じろ！」ということをお話してきたこともありますが、進路選択に関しては、集めた情報をもとに、「じっくり考える」ことが必要です。自分で集めた情報から、やりたいことか？自分に合っているか？できるか？好きなことか？高校卒業後の進路は？何をして働き、「どう生きるか？」という展望も含め、比較し、推測し、判断していかななくてはなりません。ぜひ、「自分から」動き、考え、家の人に相談し、議論してください。もちろん、悩むことがあるときは、先生方にも相談してください。わたしたち城端中学校の教員は一つのチームとして、これまでの経験を基に、全員でみなさんを支え、応援していきます。

保護者のみなさんには、本日はお忙しい中、時間をつくって来ていただきありがとうございます。今日は、かなりの情報量があります。しかし、本日だけでは、十分にお伝え出来ないこともあるかと思いますが、ご家庭、本人、学校が「三位一体」となって、お子さまの選択を支えたいと思いますので、疑問点、質問、相談がありましたら、遠慮なく、学校へお伝えください。これから少し長い時間となりますが、本日は、どうぞ、よろしくお願いします。